

えっ!京都に米軍基地!?

米軍専用レーダー基地の
撤回を求める京都府民の会
(略称:米軍基地いらない京都府民の会)

結成集会



●特別報告

「ミサイル防衛最前線 経ヶ岬Xバンドレーダー配備」

・東奥日報社 編集委員・論説委員

斉藤 光政さん

◆現地からの報告

●とき

5月22日(水)

午後 6時30分 開会

●ところ

ラポール京都 2階ホール

(京都市・中京区四条御前北西)

◆斉藤光政さんのプロフィール

東奥日報社編集委員兼論説委員。
1959年岩手県盛岡市生まれ、青森県八戸市で育つ。成城大学法学部卒。政経部記者、社会部記者、社会部次長、三沢支局長、社会部編集委員、政経部編集委員などを経て現職。基地、防衛、安全保障問題。米軍の青森・車力Xレーダー基地の徹底取材で知られている。

著書は、「在日米軍最前線～軍事列島日本～」(新人物往来社、2008年、2010年に同社から文庫化)、「ルポ下北核半島～原子力と基地と人々～」(鎌田慧と共同執筆・岩波書店、2011年)など。

・日米両政府は、京丹後市・経ヶ岬に米軍基地を作ろうとしています。米国のミサイル防衛の目となるXバンドレーダーを設置するとしています。160名ほどの軍人と軍属が配備される米軍基地の建設は、地域の発展を阻害し、丹後地域が攻撃目標となり危険が増します。米軍基地設置に反対し府民の会を結成します。多くのみなさんご参加を呼びかけます。

●米軍専用レーダー基地の撤回を求める京都府民の会(略称・米軍基地いらない京都府民の会)

お問い合わせ:京都共同センター(京都総評内 電話075-801-2308 FAX075-812-4140)